

「ステンレス鋼の腐食」に関する 重要なお知らせ

ステンレス鋼の腐食については、過去3回（昭和52年9月、昭和54年12月、平成14年2月）ミニ通信においてお知らせ致しましたが、今回は特に、屋内プール等における塩素を含む環境下での、『ステンレス鋼の応力腐食割れ』について述べます。

プール等の水の殺菌剤には塩素が含まれており、屋内プールの場合には塩素を含んだ環境（湿気）になります。ステンレス鋼を塩素を含んだ環境において、応力が加わった状態で使用すると、局部的に割れる『応力腐食割れ』が発生することがあります。

弊社のステンレス鋼製吊り金具・支持金具類を「さびない」という認識から、屋内プールにおいて電気設備等の支持材として使用されると、水の殺菌剤に含まれる塩素と金具に加わる荷重（応力）とで、この『応力腐食割れ』が発生し易い状態になり、十分な配慮が必要です。

一般的な対策としては、施工後に塗装を施したうえで、定期的なメンテナンスや清掃等の、適切な手入れが必要不可欠です。

ネグロス電工株式会社 技術部

TEL 03-3654-7101

FAX 03-3654-7104